

## 「全銀 EDI システム (ZEDI)」に対応したサービスの取扱い開始のお知らせ

全国銀行協会（以下、「全銀協」）および全国銀行資金決済ネットワーク（以下、「全銀ネット」）では、2018年12月25日（火）から「全銀 EDI システム（以下、「ZEDI」）」の稼動を予定しています。

当行では、ZEDI稼動当初から、法人インターネットバンキング「Biz-Jダイレクト」でZEDIに対応したサービス「XML利用サービス」の取扱いを開始します。

ZEDIでは、総合振込において、支払通知番号や請求書番号などの金融EDI情報（※1）をXML形式（※2）のファイルにより支払企業から受取企業に送ることが可能になり、売掛金の消込作業の効率化等への活用にご利用いただけます。

なお、ZEDI稼動後も、全銀ファイル形式による総合振込を引き続きご利用いただけます。

（※1）EDI：商取引に関する情報を企業間で電子的に交換する仕組み。

（※2）XML：膨大な情報を搭載する技術。

ZEDIの詳細は、[全銀協のホームページ](#)をご覧ください。

### 【開始予定日】

2018年12月25日（火）

### 【ご利用方法】

XML利用サービスのご利用には、Biz-Jダイレクトのデータ伝送サービス（総合振込）のご契約に加えて、追加のお申込みが必要です。なお、XML利用サービスのご利用は無料です（総合振込の月額手数料や振込手数料は別途必要となります）。

### 【サービス内容】

対象サービス	機能
データ伝送サービス （総合振込）	総合振込の際に、「XML形式の総合振込依頼データ（金融EDI情報を付加した振込依頼データ）」のファイルを取り込んで振込みする機能 ⇒ご利用メリット：受注企業からの照会対応負担の削減
照会サービス （振込入金明細照会）	振込入金明細を照会した際に、「XML形式の振込入金明細データ（金融EDI情報が付加された振込入金明細データ）」のファイルを出力する機能 ⇒ご利用メリット：売掛金の消込作業が効率化

**【金融 EDI 活用支援ソフトウェア】**

金融 EDI 活用支援ソフトウェア「<sup>TM</sup>金融 EDI サポート」を提供します（「金融 EDI サポート」は株式会社 NTT データフロンティアの商標（商願 2018-095661）です）。

**【お問い合わせ先】**

十六銀行EBセンター 0120-126-016

受付時間／月～金 9：00～17：00（祝日および12／31～1／3を除く）

## Biz-Jダイレクト「XML 利用サービス」による金融 EDI の活用について (金融 EDI を経理業務の効率化にご活用ください)

### 1. 金融 EDI とは

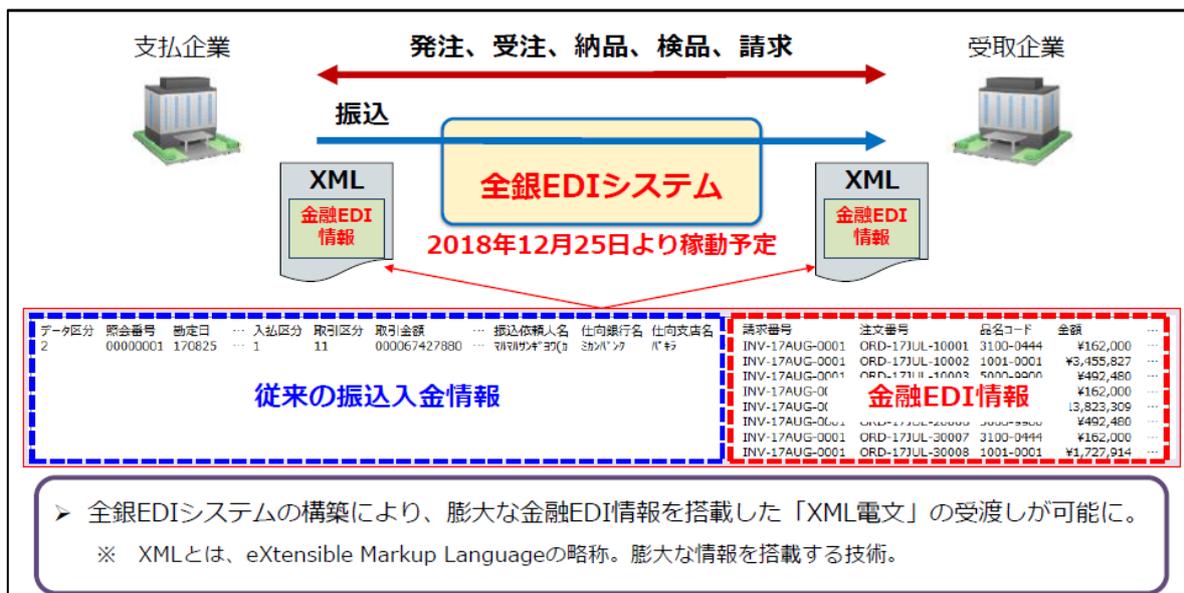
金融 EDI は、受発注や請求などの商取引に関する情報を振込み等に添付し、企業と銀行間で交換・共有する仕組みです。

全国銀行協会（以下、「全銀協」）および全国銀行資金決済ネットワーク（以下、「全銀ネット」）では、膨大な金融 EDI 情報を搭載した「XML 電文」の受渡しを可能にするため、2018 年 12 月 25 日（火）から「全銀 EDI システム（以下、「ZEDI」）」を稼働させる予定です。

(※1) EDI：商取引に関する情報を企業間で電子的に交換する仕組み。

(※2) XML：膨大な情報を搭載する技術。

#### 【金融 EDI 活用イメージ】



(全銀協説明資料より)

ZEDI の詳細は、[全銀協のホームページ](#)をご覧ください。全銀協のホームページでは、ZEDI の紹介動画をご覧いただくことができます。

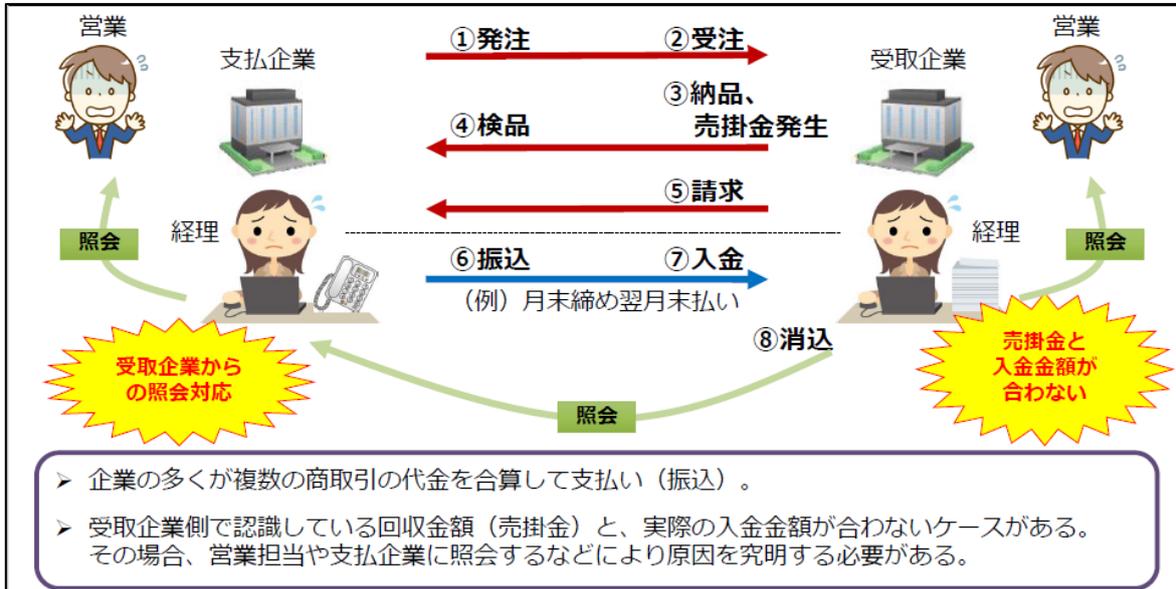
### 2. 金融 EDI の活用効果

ZEDI は、企業間の振込みにおける確認・連絡の省力化、売掛金の消込み等の自動化による経理関連業務の効率化、生産性向上を目的に構築されています。

売掛金等の消込みの現状として、支払企業と受取企業の間で受発注や請求情報などの複数の商取引が行われていますが、支払企業の多くは複数の商取引の代金を合算して支払っています。そのため、受取企業で認識している売掛金と実際の入金金額が合わないケースがあり、その場合は営業担

当や支払企業に照会するなどにより原因を究明する必要があります。支払企業と受取企業の双方で負担となっています。

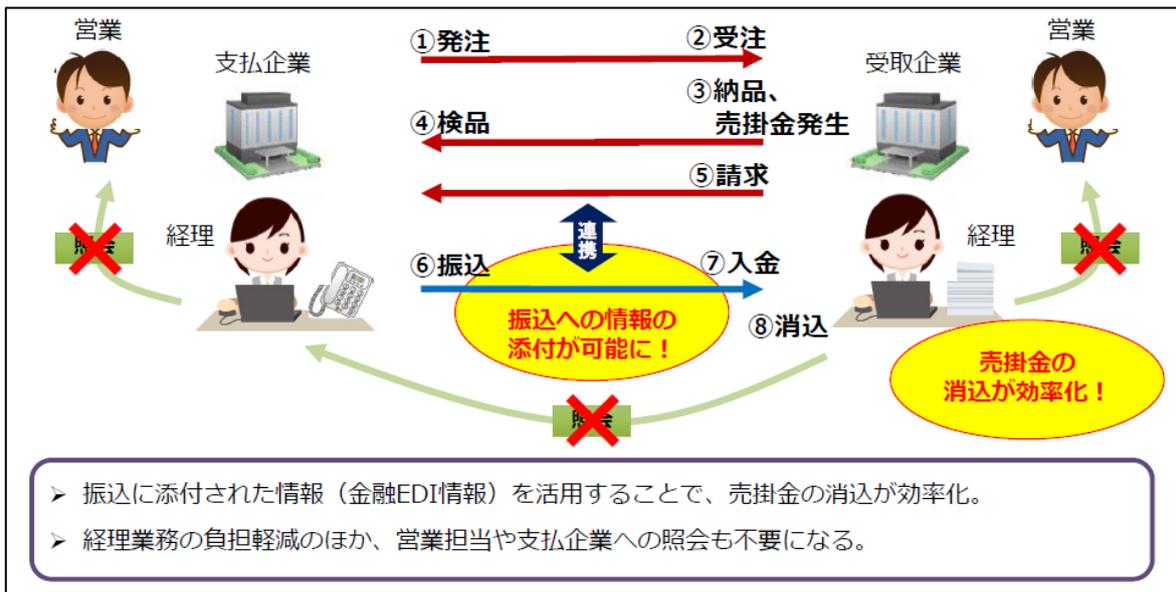
【売掛金等の消込みの現状】



(全銀協説明資料より)

ZEDI が稼動することで、振込みを受け取る受取企業では、金融 EDI 情報に添付された請求番号や注文番号などの入金消込に必要な情報を受け取ることにより、売掛金の消込みが効率化されます。振込みをする支払企業では、受取企業からの問い合わせへの対応負担が軽減されます。

【金融 EDI の活用効果】



(全銀協説明資料より)



### (3) 入出金明細照会：XML形式ファイルのダウンロード（振込入金明細照会画面）

The screenshot shows the Biz-Jダイレクト web interface. The main content area is titled "照会結果" (Query Results) and "振込入金明細" (Remittance Details). A red dashed box highlights the "XML形式でダウンロードする" (Download in XML format) button in the top navigation bar. A red callout box points to this button with the text: "振込入金明細照会の照会結果画面で、[XML形式でダウンロードする] ボタンから「XML形式のファイル」を出力することができます。" (In the query result screen of the remittance details query, you can output an "XML format file" from the [Download in XML format] button.)

取引日	店名	入金金額(円)
2001.3.31	デン	300,000
2001.3.31	ナカムラミナコ	100,000

※照会口座欄のBCI...  
照会口座...  
照会期...  
操作日...

このページを印刷する  
CSV形式でダウンロードする  
テキスト形式でダウンロードする  
XML形式でダウンロードする

前の画面へ  
次の画面へ

## 4. 金融 EDI 活用支援ソフトウェア

XML 利用サービスをご利用のお客さまには、XML 形式の総合振込依頼データの作成、XML 形式の振込入金明細データの内容確認、会計システムへのデータ連携を簡便に実施していただくための金融 EDI 活用支援ソフトウェア金融「TM 金融 EDI サポート」を提供します（「金融 EDI サポート」は株式会社 NTT データフロンティアの商標（商願 2018-095661）です）。

※XML 形式の総合振込依頼データの作成には、全銀ネットが提供する「S-ZEDI」(Simple-ZEDI) もご利用いただけます。

「金融 EDI サポート」は、専用のダウンロードページよりお客さまご自身でダウンロードしていただきます。「金融 EDI サポート」のご利用には、「アクセスキー」が必要です。専用のダウンロードページおよび「アクセスキー」は、ご利用のお客さまに当行からお知らせします。

以上